# 創作活動部ポータル [Phase.1] 基本設計

2018/07/17

創作活動部OB 里 知樹

# 開発目的

開発者側から：

Ruby on Railsの技術研究を主たる目的とし、スモールスタートで始めて継続的に改修を続けることで徐々にシステムの規模を大きくしていけるようにする。

継続的な改修を通して、運用や保守に必要な観点を身に付ける。

利用者側から：

Redmineの敷居を下げるような、より多くの部員に使ってもらえるプラットフォームとし、LINEだけでは不足する情報共有やスキルの共有を視覚化させる。

要望は随時受け付け、必要に応じて改修を行っていくことで利便性を高めていく。

# 搭載機能

## メンバー管理機能

* メンバーを新規登録
  + 氏名、LINE表示名、スキルシート
* 既存メンバーを編集
* 既存メンバーを削除

里 知樹（さと ともき）

SAT

プログラム・Web・サーバー

たくた

HN/かちゃぼちゃ

小説・作曲

**・・・**

**メンバー一覧**

**追加**

**編集**

**削除**

## グループ管理機能

* グループを新規登録
  + グループ名、参加者リスト
* 既存グループを編集
* 既存グループを削除
  + グループを削除しても、所属メンバーは削除しない

Bordered

メンバー：里 知樹・たくた・池田・…

**・・・**

**グループ一覧**

**追加**

**編集**

**削除**

## 空き講登録・共有機能

* メンバーとグループの機能を活用する
* 履修している講義を登録するのではなく、空いている（作業可能な）時間を登録する
  + 兼部している他の部活・サークルの活動時間も考慮する
* メンバー単位の個別閲覧
* グループ単位、全メンバーで集計的閲覧

**空き講マッチング：グループ「Bordered」**

**日　　月　　火　　水　　木　　金　　土**

**１　　　　○　　　　　○　　○**

**２　　　　　　　△　　△**

**昼**

**３**

**４　　　　○　　○　　△　　△**

**５**

**後**

# ユースケース

## チーム編成

* 製作チームを組む際、誰が何をできるのか（スキル）が分からない
* リーダーが把握していても、それ以外のメンバーは把握しづらい
* メンバーのスキルシートを見て、グループへの声かけをする

## 創作チーム内での共有

* チームを組んで創作活動を開始する
* 活動する時間帯を合わせづらい
* 空き講の共有機能を用いて、活動予定を合わせてメンバーへ声掛けをする
* これにより、定期的な活動を行えるようになる（かも）

# コンセプト

* アカウント登録不要[[1]](#footnote-1)
* いつでも始められて、いつでもやめられる
* 画面遷移は最小限に
* スマホベース

# 将来への展望

* Redmineとの連携
  + REST経由で、Redmineのチケット確認や発行、進捗確認ができるようになる
  + メンバーとRedmine上のメンバー情報を紐づけられる

1. 入口にはBASIC認証を設けて、それ以降はすべてのデータを弄れるようにする。 [↑](#footnote-ref-1)